西暦　　年　　月　　日

東海国立大学機構情報連携統括本部長　殿

　　　所属長　役職

氏名　　　　　　　　　〔公印省略〕

テスト・業務用機構アカウント発行申請書

以下の目的のため機構アカウントの発行を申請します。

なお，発行を受けた折には，遵守事項・個人情報の保護を徹底し，ＩＤ・パスワードの管理を厳重に行うとともに申請目的以外の使用は行いません。利用に当たって問題が生じた場合には貴本部に速やかに報告いたします．

1. 利用目的  
   機構アカウントを (　テスト　・　業務　)のために用います。

|  |
| --- |
| 詳細： |

1. 利用システム ※原則対象システムの管理者からのみ申請を受け付けます  
   システム名称 ：　　　　　　 　(利用申請に記載した名称)
2. 利用期間  
   発行日～西暦　　　年　　　月　　　日（最長年度末まで）
3. 利用責任者  
   ①氏名 　　②所属   
   ③連絡先　電話番号 　 　　E-mail
4. アカウント使用者  
   ①氏名 　　②所属   
   ③連絡先　電話番号 　 　　E-mail
5. 必要とする区分および個数

システム毎に最大3個まで発行可能です。それ以上必要な場合は問い合わせください。

教職員：　　　　　　　個、

名大学生：　　　　　　　個、岐大学生：　　　　　　　個、

個別申請：　　　　　　　個

名大附属学校学生：　　　　　　　個、岐大附属学校学生：　　　　　　　個、

1. テスト用機構IdP/LDAPでアカウントを利用する  
   発行されたアカウントをテスト用の機構IdP/LDAPで利用する必要がある場合

（　）＜こちらにチェックを行ってください。

本番用の機構IdP/LDAPでのみサービスを利用する場合、この項目は読み飛ばしてください

1. 属性の希望など

氏名，所属等の属性値はダミーの値で作成します。

属性値の希望があれば記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 属性名 | 値 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

・テスト用機構アカウント  
　システムの機構統合認証およびシステム本体の動作確認に用いるアカウント。

・業務用機構アカウント  
　学内の機構統合認証を用いるシステムでの業務を行う場合、各人に発行されているものや個別利用申請では困難な場合に業務のために用いるアカウント。

遵守事項

・東海国立大学機構と大学のセキュリティポリシーとセキュリティーガイドラインを理解し、アカウントを厳密に運用すること。

・発行されたアカウントを「2. 利用システム」に記載したシステム以外へのアクセスに用いないこと。